

新社会党の機関紙 週刊新社会 水曜日発行 月ぎめ700円
県内情報満載 新社会兵庫 月2回刊 月ぎめ400円
読んでください 新社会党兵庫県本部 078-361-3613 fax078-361-3614

おはよう新社会党です

No. 1299 発行・新社会党灘総支部
2025年 神戸市灘区天城通3-5-19
3月19日 電話 078-801-6530
Fax 078-801-6708
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp
http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp/

被爆者の声をつなぐ集い

3月23日(日)14時～
兵庫県福祉センター



●昨年12月に日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)がノーベル平和賞を受賞しました。被団協の皆さんの粘り強い働き、世界中に反核の流れを生み出しました。このたび、被爆80年にあたり、被爆者の方の声を聞き、次世代にもつなぐ機会を設けました。ぜひご参加ください。

- ノーベル平和賞は 新たな峰への出発点 立川重則さん 県被団協理事長
- 未来への発信 高校生平和大使

主催 憲法を生かす会・灘 後援 ろうっこう医療生活協同組合
【連絡先】 ろうっこう医療生活協同組合 本部 (078-802-3424)
どなたでも参加できます 事前申込・参加費不要



私たちはビリョクだけどもリョクじゃない。被爆者の願いを継承し地球の未来のために活動していきます。

高校生平和大使の活動は1990年代後半、世界で核実験が続き、危機感を持った長崎市民の核廃絶の想いから始まりました。5年前、兵庫でも活動を始め、戦争の歴史を学び、被爆体験を聴く機会を得て、被爆80年を経た今だからこそ行動をしなければと、昨年「未来への架け橋」に取り組んでいます。この日



真清百合子さん(灘区在住)

「未来への架け橋」は被爆体験者のお話と高校生のパネルディスカッションがありました。爆心から1.5kmで被爆体験を語るのには後年になってから6才の時に広島で被爆した真清さんは「私が18才のときに被団協が結成したとき」

「小学校は軍隊に接収され1600人の兵舎になっていた。子どもはお寺で勉強していた。その朝、寺の縁台にいたとき凄いやつて感じ、生きていた間は平和や核兵器廃絶のために被爆体験を語りなればという思いに至りました」と体験を語る経過を話されました。そして「小学校は軍隊に接収され1600人の兵舎になっていた。子どもはお寺で勉強していた。その朝、寺の縁台にいたとき凄いやつて感じ、生きていた間は平和や核兵器廃絶のために被爆体験を語りなればという思いに至りました」と体験を語る経過を話されました。

高校生平和大使兵庫主催「未来への架け橋」 平和大使 パール 平和な世界にむけてアクションを

高校生平和大使による「架け橋」が16日、カナディアンアカデミーのホールで行われました。

は被爆体験者のお話と高校生のパネルディスカッションがありました。爆心から1.5kmで被爆体験を語るのには後年になってから6才の時に広島で被爆した真清さんは「私が18才のときに被団協が結成

されたが、その頃両親が亡くなるなど辛いことがあつて運動には関わってこなかった。被団協が被爆者の医療や援護のための活動の意義を後年になつて感じ、生きていた間は平和や核兵器廃絶のために被爆体験を語りなればという思いに至りました」と体験を語る経過を話されました。

なんでも相談ください
新社会党 灘総支部
078-801-6530
サービス残業、パワハラ、職場のトラブル
NPO法人 働く人の相談室
078-945-7703

憲法を生かす会・灘

3日からニューヨークで開かれた核兵器禁止条約締結国会議。「国際情勢の不安定化が進む中でも核なき世界に向けた取り組みを強化する」との宣言を採択。現地を訪れた高校生平和大使は「広島と長崎の原爆投下で21万人以上の命が奪われた。私が想像する平和に核兵器はありません」と核兵器廃絶を訴えました。

『おはよう新社会党です』 HEADLINE

- 第1295号(2月20日、王子公園駅) 兵庫県政を取り戻す人間の鎖
- 第1296号(2月27日、阪神大石駅) 原発最大限活用表明の石破に抗議
- 第1297号(3月6日、JR六甲道駅) 高校生平和大使 未来への架け橋
- 第1298号(3月13日、阪急六甲駅) 百条委、パワハラはおおむね事実

おはよう川柳

ウラ金で 総理引き寄せ 今ピンチ

ウラ金が岸田政権を揺るがし、総裁選連敗の石破さんがタナボタ式に総理の椅子に。1年生議員と会食でお土産に10万円の商品券。カネが政治を動かすという疑惑に今ピンチ。

自治体職員増員で機能を守れ

埼玉県八潮市の道路陥没事故の真因は？点検で劣化が発見できなかったのか？今、自治体での人手不足・継承不足は住民サービスの低下をもたらし、また命に関わる事故・事件を起こすことにもつながる。阪神淡路大震災の折、全国から多くの自治体職員が駆けつけた。しかし今や、職員を災害派遣すれば職場が回らなくなると悲鳴が。神戸市は能登半島地震で派遣したのは退職者だ。職員不足は深刻だ。

前市会議員 小林 るみ子



民主主義と人権を取り戻す 3・22兵庫県民大会!

3月22日(土)
14:00～15:15
刈ケンパーク

- アピール・メッセージ!
兵庫県議会議員、刑事告発・告発者
ジャーナリストほか
- 大会宣言採択!
- 終了後デモあり!



★「元県民局長の処分」の撤回と
名誉回復を求めます!

★民主主義を破壊する
「デマと2馬力選挙」の
真相究明を求めます!

★斎藤知事は
百条委員会報告を受け入れ
自ら責任をとるよう
求めます!

百条委員会が調査結果を県議会に提出、賛成多数で承認されました。「パワハラはおおむね事実」と認定、「元県民局長への処分は不当」であり「名誉を回復」を提言しています。

昨年11月の知事選で「2馬力選挙」に維新の会所属の2県議が関与していたことも判明。百条委員会内部からウソの個人情報情報が漏洩され、それをもとに立花がデマを拡散し、選挙結果に多大な影響を与えました。民主主義の根幹である選挙の公平性が大きく損なわれたのです。SNS等による誹謗中傷は、選挙後も続き、県会議員の命さえ奪われています。無法状態が続く、斎藤知事は他人事の答弁に終始し、この事態を放置しています。

この状況を変えられるのは主権者である県民です。今こそ声を上げましょう。事態を転換させ、県政の混乱に終止符を打ちましょう。

主催 / 民主主義と人権を取り戻す3・22兵庫県民大会実行委員会
連絡先: 090-9213-5291 メール: oniyamma24@outlook.jp

社民党/新社会党共同ポスター 貼付にご協力ください

**武器で
平和は
つukれない**



● 新社会党市民運動委員長
かい 正康



● 社会民主党党首 参議院議員
福島みずほ



● 社民党・新社会党共同演説会
日時 / 2025年8月30日 18:00 場所 / 東京有楽町駅前
※詳細は「新社会党」ホームページをご覧ください



● 新社会党委員長 元衆議院議員
岡崎ひろみ

かい正康さんはトラックドライバー。「フォークマンやトラックドライバーは物流の大動脈を担っているが、あまりに政治に無視されていませんか? 私と一緒に声を上げましょう」と呼びかけています。

第54回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭

1945年、神戸は米軍による3度の大きな空襲で街は焼け野原となり8000人以上が犠牲になりました。3月17日には神戸空襲を記録する会が兵庫区の薬仙寺で合同慰霊祭を行っています。空襲体験者や高校生平和大使からお話がありました。



80年続く平和を、さらに100年 続けるには一人ひとりの努力が必要

1945年6月という
と毎日のように空襲警報
鳴っていた。5日は朝か
ら警報が鳴り自宅前の防
空壕に家族と避難した。
焼夷弾攻撃が激しくなり、
防空壕に留まることが危
ないと今の新神戸駅方面
に逃げた。倒れた人々、
黒焦げの馬の側を通った。
11時半ごろ警報解除
になり帰ったが自宅はす
っかり焼かれ、着の身着
のままで母の実家に避難
した。



加納町で被災の榎 靖男さん(当時4歳) 吹田市在住

その後、赤穂に疎開したが食料がなく2才の妹は栄養失調で亡くなった。父も中国湖南省で戦死していた。命を守るのは平和です。平和を守っていくには若い力が必要です。

核兵器廃絶と世界の平和のために 私たちはピリヨクけどムリヨクじゃない

神戸空襲を記録する会の皆さんには平和大使の活動が始まった5年前から学習活動やフィールドワーク、体験者の話を聞く機会などを設けていただき、空襲の史実、多くの戦災被害者がいることを学んできました。今年1月の蛍の墓のフィールドワークでは、痛々しい戦争遺跡が残されていること、多くの戦争孤児がいたことも学びました。



高校生平和大使の細谷さん

昨年訪れたジュネーブの国連欧州本部でのスピーチでは神戸空襲で破壊された神戸の街と、広島と長崎だけでなく全国で戦争被害を被った街があることについて報告しました。

私たちが生きているこの世界で争いの被害に遭われた方や、活動している方々の願いを継承し地球の未来のために活動をしていきます。

神戸空襲を記録する会では6月1日に兵庫区南部の戦跡ウォークを計画しています。案内をいたしますのでご参加ください。